

トヨタ紡織、GPIFの国内株式運用機関より 「優れたサステナビリティ開示」を行う企業として選出

トヨタ紡織株式会社は、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が国内株式の運用を委託している運用機関による評価の結果、「マテリアリティの観点から『優れたサステナビリティ開示』」を行う企業として選出されました。本評価において選出された89社のうちの1社となります。

当社は、本業を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値を向上させることを目指しています。こうした考えのもと、マテリアリティを踏まえた情報開示を重視し、ステークホルダーの皆様との建設的な対話につなげていくことを大切にしてきました。今後も、「トヨタ紡織レポート」をはじめとするさまざまな情報発信を通じて、当社の価値向上に向けた取り組みへの理解を一層深めていただけるよう、継続的な開示の充実に努めてまいります。

トヨタ紡織レポート2025（以下のURLからご覧いただけます）

https://www.toyota-boshoku.com/jp/company/_assets/upload/TBreport_2025_169.pdf



以上